

９月になりました。

涼しくなり、植物が実を結び、冬の準備に入る秋は、次の季節への移行をスムーズにする大切な手入れが求められます。

ハナミズキ、ツバキ、サザンカなどは、花芽が確認できます。
樹木の内部まで日光が届くよう、混み合った枝や徒長枝を透かし剪定します。
これにより風通しが良くなり、病害虫の発生リスクを抑え、樹形を整えます。
花後に伸びた枝の剪定や、生垣の２回目刈り込みもこの時期に行ってください。ただし強剪定は樹木に負担をかけるため避けるのが基本です。

また、台風襲来の季節にあたります。葉と葉が擦れたり傷ついたりしますと、傷口からの雑菌の侵入がりますので、ほかの病気と合わせて
殺菌剤を散布してください。

害虫対策
越冬前の準備をしています。卵で、幼虫で、蛹で、成虫でと
いろんな形態で越冬します。
殺虫剤を９月末までには、一度散布してください。

